

令和6年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 石狩

北海道札幌英藍高等学校 全日制課程

学科 普通科

第1学年の
学 級 数

7

教科	学年		1 年	2 年	3 年	計
	科目・標準単位数	類型				
国語	現代の国語	2	2			2
	言語文化	2	2			2
	論理国語	4		2	2	4
	文学国語	4			0～4	0～4
	国語表現	4				
	古典探究	4		2	2	4
	○国語応用	3			0～3	0～3
	○現代文研究	2			0～2	0～2
	○古典講読	2		0～2		0～2
	○実用国語	2			0～2	0～2
地理歴史	○国語教養	2		0～2		0～2
	地理総合	2	2			2
	地理探究	3		0～4		0～4
	歴史総合	2	2			2
	日本史探究	3		0～4		0～4
	世界史探究	3		0～4		0～4
	○発展地理	3			0～3	0～3
	○発展日本史	3			0～3	0～3
	○発展世界史	3			0～3	0～3
公民	公共	2		2		2
	倫理	2			0～2	0～2
	政治・経済	2			0～3	0～3
数学	数学Ⅰ	3	3			3
	数学Ⅱ	4		4		4
	数学Ⅲ	3			0～3	0～3
	数学A	2	2			2
	数学B	2		0～2		0～2
	数学C	2			0～2	0～2
	○発展数学	2			0～2	0～2
	○数学に親しむ	2		0～2		0～2
	○数学研究	4			0～4	0～4
	○数学応用	2			0～2	0～2
理科	○数学教養	2		0～2		0～2
	科学と人間生活	2				
	物理基礎	2		2	0～3	0～3
	物理	4			0～5	0～5
	化学基礎	2	2			2
	化学	4		2	0～4	0～4
	生物基礎	2	2			2
	生物	4			0～5	0～5
	地学基礎	2		2		0～2
	地学	4				
保健体育	○物理基礎応用	2		0～2		0～2
	○化学基礎応用	2		0～2		0～2
	○生物基礎応用	2		0～2		0～2
	○基礎化学	2			0～2	0～2
	○探究理科	2			0～2	0～2
	体育	7～8	2	2	3	7
	保健	2	1	1		2
	○トレーニング基礎	2		0～2		0～2
	○トレーニング	2			0～2	0～2
芸術	音楽Ⅰ	2	2			0～2
	音楽Ⅱ	2		0～2		0～2
	音楽Ⅲ	2				
	美術Ⅰ	2	2			0～2
	美術Ⅱ	2		0～2		0～2
	美術Ⅲ	2				
	工芸Ⅰ	2				
	工芸Ⅱ	2				
	工芸Ⅲ	2				
	書道Ⅰ	2	2			0～2
書道	書道Ⅱ	2		0～2		0～2
	書道Ⅲ	2				
	○声楽実技	2			0～2	0～2
	○色彩に親しむ	2			0～2	0～2
創作	○創作の書	2			0～2	0～2

A 表

(裏面)

北海道札幌英藍高等学校

全日制課程

学科

普通科

教科	科目・標準単位数	学年	1 年	2 年	3 年	計
		類型				
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3
	英語コミュニケーションⅡ	4		4		4
	英語コミュニケーションⅢ	4			4	4
	論 理 ・ 表 現 Ⅰ	2	2			2
	論 理 ・ 表 現 Ⅱ	2		2		2
	論 理 ・ 表 現 Ⅲ	2			0～2	0～2
	○ 英 語 会 話	2		0～2		0～2
	○ 発 展 英 語	2			0～2	0～2
	○ 英 語 に 親 し む	3			0～3	0～3
	○ 実 践 英 語	2			0～2	0～2
家庭	家 庭 基 礎	2		2		2
	家 庭 総 合	4				
情報	情 報 Ⅰ	2	2			2
	情 報 Ⅱ	2				
理数	理 数 探 究 基 礎	1				
	理 数 探 究	2～5				
家庭	服 飾 手 芸	2～4			0～2	0～2
	フ ード デ ザ イ ン	2～8			0～2	0～2
	○ ライフデザイン	2			0～2	0～2
	○ 染 物 と 織 物	3			0～3	0～3
情報	課 題 研 究	2～4			0～3	0～3
	情報の表現と管理	2～4		0～2		0～2
	情報テクノロジー	2～4		0～2		0～2
	情報システムのプログラミング	2～6			0～2	0～2
	○ 情 報 応 用	2			0～2	0～2
各学科に共通する各教科・科目の計			29	25～29	13～29	67～87
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0～4	0～16	0～20
学校設定教科に関する科目の計			0	0	0	0
総合的な探究の時間 (A I T)		3～6	1	1	1	3
合 計			30	30	30	90
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3
教 育 課 程 に 係 る そ の 他 の 事 項						
卒業までに修得させる単位数			74 単位		卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない
学期の区分		○ 1 3学期制 2 2学期制	学期の区分ごとの単位修得の認定		○ 1 実施している 2 実施していない	
1 単位時間の弾力化		○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせる。 4 その他()				
学校外における学修の単位認定		○ 1 実施している (④) 2 実施していない				
総合的な探究の時間の実施方法		○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。				
備 考		・学習指導要領において履修順序が示されている科目は、そのとおり履修すること。 ・2年次では、理科から「物理基礎」、「地学基礎」のどちらかを必ず履修すること。 ・2年次で「物理基礎」、「数学B」を履修した場合、3年次に継続して履修することはできない。 ・「物理」は「物理基礎」を履修した者が履修すること。 ・「数学に親しむ」、「トレーニング基礎」、「英語会話」は2年次、3年次のどちらかで選択可能である。 ・「数学に親しむ」、「トレーニング基礎」、「英語会話」は異年次混合授業を実施する。 ・3年次の「トレーニング基礎」と「トレーニング」を両方履修することはできない。				

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。